

6月17日

05



彩り豊かなアジサイを楽しむ参加者

アジサイ眺め都井岬散策

都井岬で「あじさいウォーキング」が行われ、市内外から約25人が参加しました。参加者は都井岬ビジターセンター職員の説明を聞きながら、見ごろを迎えた白や紫など、彩り鮮やかなアジサイや岬馬を鑑賞し、全長約6キロのコースを歩いて楽しみました。



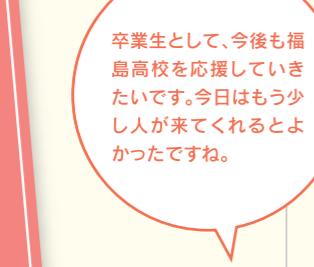
TOPIC

**市内の小中高へ
新茶を贈呈**

5月31日、市内で生産した「くしま茶」を広く知らうと、生産者11戸で構成する串間市茶業振興会(吉田秀智会長)が市内の12小中高(吉田秀智会長)に新茶を贈呈しました。贈呈したのは1袋100グラム入りの新茶を60袋。今年で13年目の取り組みとなりました。



教育長に新茶を手渡す吉田会長

本城地区・下代田
黒木 優一さん

卒業生として、今後も福島高校を応援していく
たいです。今日はもう少し人が来てくれるよ
うかつたですね。

6月4日

04

プロに和太鼓の魅力学ぶ

世界的に有名な太鼓芸能集団「鼓童」のメンバーで、串間市出身の蓑輪真弥さんが串間くるみ太鼓と福島高胡桃太鼓部のメンバーに向けて文化会館で特別講習会を行いました。蓑輪さんは太鼓の打ち方や心構えなど、プロの技を指導。参加者も熱心に指導を受けていました。



熱心に指導する蓑輪さん

福島高校2年生 日南学園2年生
河野 華羽さん 甲斐 亜美さん

06

**みんなで考えよう！福島高校
「地域が育てる学校」**

高校再編・中高一貫校を巡って

2017. 6. 21. 於：串間市

宮崎県高等学校教職員組合
執行委員長 藤元 正

講演をする藤元正さん

地域が育てる福島高校に

福島高校の現状と課題を広く市民の方々に知つてもらおうと、フォーラム「みんなで考えよう！福島高校」が文化会館で開催され、同校PTAや卒業生ら約40人が参加しました。フォーラムでは「地域が育てる学校」と題し、県高等学校教職員組合の藤元正さんが講演を行いました。

01

5月23日

01



干潟の生き物を探す児童たち

干潟の生き物見つけ歓声

郷土への理解を深める「くしま学」の一環で、本城、北方、大東小の児童約60人が、本城干潟で体験学習を行いました。児童たちは、スコップやバケツを手に干潟に入り、泥まみれになりながら貝やカニなどの生き物を捕まえ、自然学習を楽しんでいました。

大東小学校4年生
よしだ ゆうな
吉田 優菜さん

02

個性豊かな作品がずらり

5月26日から28日の3日間、県内外の陶芸家の作品が集う『第10回九州窯元行列 in 串間』が、旧吉松家住宅と周辺商店街で開催されました。今年は37の窯元が出展。約1万点の個性豊かな作品が並び、来場者は和風邸宅の雰囲気を楽しみながらお気に入りの作品を探し求めていました。



じっくり品定めを楽しむ来場者

買つもりはなかつた
のに、素敵な陶器が並
んでいて、つい購入してしまいました。雰
囲気がとても良かった
です。

延岡市在住
しらはま はるみ
白濱 春美さん

5月23日～6月24日

**くしま
プレイバック**

まちで起きたあんなことやこんなこと。
串間の1ヶ月を振り返ります。

カニと貝を捕まえまし
た。干潟に入ったのは
初めてだったけど、たく
さん生き物がいて楽し
かったです。